



# 令和4年度 吉賀町消防操法大会

2022年（令和4年）  
8月号・No.202  
（関連記事2ページ）



## 広報 よしか



吉賀町の人口・世帯数  
（令和4年6月30日現在）  
人 5,875 ( +8 )  
男 2,806 ( +11 )  
女 3,069 ( -3 )  
世帯数 3,072 ( +7 )  
（ ）内は前月との比較



## 令和4年度吉賀町消防操法大会が開催される！

6月12日（日）大野原運動交流広場において、令和4年度吉賀町消防操法大会が約3年ぶりに開催されました。

この大会は、団員の消防操法技術の練磨を図り、火災防御力の向上を目指す目的で実施されているものです。今年度はポンプ車の部3チーム、小型ポンプの部5チームが参加し、各分団から選抜された選手は5月初旬から厳しい訓練を積み重ね、大会当日は、その成果をいかに発揮され、優秀な成績を収められました。その結果、ポンプ車の部では第3分団（柿木）、小型ポンプの部では、第7分団（下須・白谷）が優勝しました。

今大会で優勝したポンプ車の部の第3分団（柿木）は、来る7月24日（日）松江市で開催される第29回全国消防操法大会出場隊選考会に吉賀町の代表として出場します。町民の皆さんの温かいご声援とご協力をお願いします。（吉賀町消防団）

町大会の結果は、以下のとおりです。

### （ポンプ車の部）

- 優勝 第3分団（柿木）
- 準優勝 第2分団（七日市）
- 第3位 第1分団（六日市）



### （小型ポンプの部）

- 優勝 第7分団（下須・白谷）
- 準優勝 第8分団（木部谷・大野原）
- 第3位 第1分団（六日市）
- 第4位 第3分団（柿木）
- 第5位 第4分団（朝倉・注連川・蓼野）



## 椿頼一さん 環境保全功労者に対する知事感謝状贈呈

令和4年6月16日、九郎原地区在住の椿頼一（つばきよりかず）さんが、長年にわたり、「ヒメバイカモ」の保護・育成に大きく貢献されていることをたたえ、島根県知事より感謝状が贈呈されました。

椿さんは、ヒメバイカモの希少野生動植物保護巡視員として、生育環境の保全・違法採取防止のパトロール等を行ってこられました。この度の感謝状贈呈を受け、「これまで活動を続けてきてよかった。ヒメバイカモのことを、子どもたちにもっと知って欲しい」と話していました。

ヒメバイカモは、キンポウゲ科に属する沈水性多年草で、河川やため池などに生育し、6月頃から小さくてかわいい白い花を咲かせます。日本では本州・九州地方にまれに分布しており、吉賀町では、九郎原及び有飯地区などの河川・水路のほか、田野原地区の大蛇が池に生育しています。

しまねレッドデータブックでは絶滅のおそれが最も高い絶滅危惧種Ⅰ類に選定され、指定希少野生動植物に指定されています。





消防団員は、普段は自分の職業を持ちながら、平常時には地域の防火・防災の担い手として、また、災害発生時には、消火・警戒などの消防活動を行い、地域の防災リーダーとしての役割も担っています。

近年、消防団員数は減少傾向にあり、高齢化も進んでいることから、将来の担い手となる若い団員の確保に取り組んでいます。

#### ◆消防団員の身分と入団資格

消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員です。

入団資格は18歳以上で吉賀町に在住、又は勤務しており、性別に関係なく入団できます。

#### ◆消防団員の処遇

年額報酬…階級が団員の場合27,100円/年です。

出勤報酬…火災などの災害活動や訓練等に従事した場合3,400円/日です。

公務災害補償…消防団活動中に負傷した場合の補償制度があります。

被服等の貸与…消防団活動に必要な制服や作業服が貸与されます。

退職報償金…消防団員として5年以上勤務し、退団した際に支給します。

運転免許補助金…準中型免許、5t・AT限定解除の取得の際に金額の一部を補助します。



#### ◆消防団の主な活動

[ 平常時 ]

- ・火災予防活動（巡回広報、住宅防火診断等）
- ・警備警戒活動（年末警戒、花火大会等）
- ・教育訓練活動（火災防御訓練、規律訓練、救命講習等）
- ・機械器具等の点検、整備

[ 災害時 ]

- ・火災防ぎょ（建物火災、林野火災、車両火災等）
- ・風水害警戒（台風、集中豪雨、洪水等）
- ・地震、崖崩れ、山崩れ、地すべり等による救助活動
- ・その他（人命救助、行方不明者搜索等）



消防団に関するお問合せ・入団のお申し込みは

〒699-5513

島根県鹿足郡吉賀町六日市750番地

吉賀町役場総務課 消防担当

電話：0856-77-1111（代表） ファックス：0856-77-1891

E-mail：somu@town.yoshika.lg.jp

# 火災予防について

火の取り扱いの不注意により、火災は発生します。

火災発生の主な原因は、野焼き、たばこ、コンロ、ストーブ、電気機器等です。

ほんのちょっとした油断で貴重な財産や数々の思い出、さらには尊い命までも失ってしまいます。

これらの火災を起こさないように、日頃から火災予防について心掛けが大切です。また、火を取り扱う際には、危険と隣り合わせの作業であることを常に意識し、十分に注意が必要です。

## 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

### 3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



### 4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

### 指差呼称

指差呼称の目的は、ヒューマンエラーや不注意、確認ミスなどを防ぐために行うものです。対象を見つめ、腕を伸ばして指を差し、「〇〇よし！」と声を出して確認することです。

外出前や就寝前の火の元の確認など、日常生活で「指差呼称」を行うことを習慣にし、火災予防に努めましょう。

よし！



六日市分遣所 ☎77-0162  
 柿木分遣所 ☎79-2201  
 吉賀町役場 総務課 ☎77-1111





## 2022 災害時外国人サポーター養成研修&外国人住民のための防災訓練

吉賀町内には、約 170 人の外国人住民が暮らしており、外国人住民比率は島根県内でも高いです。日本に暮らす外国人は、自国と気候や地形が異なるため日本に多い地震や台風などの災害について知らないことも多くあります。また、災害発生時には言語の違いにより早く正確な情報を得ることが難しい場合が多くあります。

6月5日(日)吉賀町、島根県及びしまね国際センター主催、益田広域消防本部共催で、「災害時外国人サポーター養成研修&外国人住民のための防災訓練」を開催しました。外国人住民には防災に関する基礎知識をつけてもらい、地元住民には有事の際に外国人住民をサポートする心構えなどを学んでもらい、防災における『共助』の強化を図りました。

外国人住民のための防災訓練では、株式会社MACの協力により28名の外国人住民が参加されました。起震車による地震体験では、あまりの揺れと恐怖に気分が悪くなる方もいましたが、その後の役場総務課防災担当による講義では、日本の災害や吉賀町の災害の特徴について熱心に耳を傾けていました。

災害時外国人サポーター養成研修には申し込みされた18名が参加しました。多文化共生マネージャーの目次敦美さんを講師に迎えて災害時における外国人が直面する課題や支援方法、災害多言語支援センターの役割について講義を受けた上で、「やさしい日本語」による情報翻訳や避難所巡回演習を行いました。



ワンタッチテントは組み立て自体は簡単ですが、そのあと出入口の向きをそろえて「田」の字に配置したりして避難所全体を整えるには、周りの人との協力が不可欠です。



外国人住民のための防災訓練の後、岩本町長から受講者一人一人に修了証が手渡されました。



起震車体験では、最大震度7の体験もしました。震度5でも立っていることができないほどの揺れです。



避難所に張り出された災害情報や避難所生活についての注意書きを、「やさしい日本語」で外国人住民に伝えたり困っていることはないかなどの聞き取りをしたりしました。



合同訓練では、外国人住民と災害サポーター研修受講生が「やさしい日本語」を使って協力し、テントの設営をしました。





# さかせよう じんけんの花

人権イメージキャラクター  
人KENあゆみちゃん



柿木小学校 3・4年生



七日市小学校 1・2年生



蔵木小学校 1・2年生



朝倉小学校 全校児童



人権の花運動は、今から約40年前から続いています。子どもたちに、協力して花を育ててもらうことで、やさしさと思いやりの心を育ててもらうことが目的です。今年も、町内のすべての小中学校で取り組みました。

六日市小学校 6年生



吉賀中学校 生徒会執行部 & 有志



柿木中学校 全校生徒



六日市中学校 環境福祉委員



◎ 21世紀は人権の世紀といわれています。前の100年間で2度の世界大戦を経験した人類は、「平和のないところに人権はない」「人権のないところに平和はない」ということを学んだはずでした。2022年、今年の2月24日にロシアがウクライナに攻撃を始めました。戦争では、家族と一緒に住む場所がなくなったり、食べるものや着るものがなくなったり、学校に行けなくなったり、友達と会えなくなったり、自由にテレビを見たりインターネットをしたりできなくなったり、思っていることや言いたいことが自由に言えなくなったりします。やりたくないのに武器を作らされたり、戦いに行かされたりすることもあります。そして、一番大切な命そのものも危険にさらされるのです。生きる権利さえも奪われてしまった人が、何人も、何人も、います。一日も早く戦争が終わり、ロシアにもウクライナにも平和が訪れることを願うばかりです。





## 環境情報 ～フード・マイレージから考える地産地消～

皆さんは、「フード・マイレージ」という言葉を聞いたことがありますか。フード・マイレージとは、直訳すれば「食料の輸送距離」のことで、食料の生産地から消費者の食卓に並ぶまでの輸送にかかった「重さ×距離」で表されるものです。

フード・マイレージの大きい食料、つまり遠く離れた生産地から届く食料は、輸送や輸送までの保管に石油などのたくさんのエネルギーが使われており、多くのCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）やNO<sub>x</sub>（窒素酸化物）が排出されていることとなります。

日本の2020年度の食料自給率は過去最低の37%（カロリーベース）です。食料の多くを海外に依存することは、環境への負荷がかかるだけでなく他国の食料を奪っていることとなります。

地元産の食料を選ぶことは、環境に優しいといえます。フード・マイレージについて改めて考え、普段買い物をするときには、できるだけ国内産・島根県産・吉賀町産のものを選ぶなど、環境に優しい食生活を実践しましょう。

## 人権コラム

人権コラム

おなじってうれしい！  
ちがうってたのしい！

「人の噂も七十五日」「人の口に戸は立てられぬ」、古くからのことわざです。同じようなことわざ※が英語にもあるところを見ると、人間というものは元来噂話が好きなようです。おまけに今やインターネットの普及により、いつでもどこでも誰とでも、そして匿名で、噂話に興じることができるようになりました。

さてこの噂話、どこまでが「しかたない」と目を瞑ることができるのでしょうか？

吉賀町では昨年12月に、タレントのスマイリーキクチさんをお招きして講演会を開催しました。スマイリーさんはある日突然、凶悪事件の犯人であるという、根も葉もない噂を、インターネット上の掲示板に書き込まれました。全く身に覚えのない噂話で、そのうち飽きるだろうと放っておいたらネット上で瞬く間に広がり、あたかもそれが真実であるかのように語られるようになりました。それから10年もの長きに渡り誹謗中傷を受け、自分や家族への脅迫、果ては殺害予告にまで激化しました。とても「しかたない」では済まされない状況です。スマイリーさんは一連のデマ、噂、誹謗中傷は、誰かの「暇つぶし」であったかもしれないが、間違いなく「人つぶし」だと話されました。

何が真実かは簡単にはわからないかもしれませんが、何を信じるのかを決めるのは、いつも自分です。自分から無限に広げることも、自分で留め置くこともできる。情報の渦に流されずに、立ち止まることのできる重さを持った自分でいたいものです。

※英語のことわざ  
 “A wonder lasts but nine days.”「驚きは9日しか続かない」  
 “Who can hold men’s tongues?”「誰が人の舌をおさえておくことができる？」

(税務住民課)

## ☆☆☆吉賀町上下水道情報☆☆☆

## ★下水道出前講座を行いました★

下水道出前講座とは、島根県土木部 下水道推進課が主催している下水道についての認識を深める事を目的とした講座です。今年は6月30日に六日市小学校で行いました！

この講座では、汚水の処理方法や使用上の注意点の解説・処理場から採取した汚水や処理水の見比べ・微生物の観察などの様々な実験をしました！

トイレトペーパーとティッシュを  
水にかき混ぜた結果を考察しました！



実験の結果、トイレトペーパーは水に溶けましたが、ティッシュペーパーは溶けませんでした。下水道にティッシュを流してしまうと詰まりの原因になりますので流さないようにお願いいたします。



児童たちは熱心に講座を受けていました。下水道の仕組みや大切さが分かった、正しい下水道の利用をしていく等の感想もありました。

## ～下水道への接続、合併浄化槽の設置につきまして～

## ★下水道・農業集落排水区域にお住まいの方へ★

吉賀町は六日市・七日市地区には下水道が、初見新田・柿木地区には農業集落排水が整備されています。

実は下水道法では供用開始後3年以内に公共下水道に接続することが定められています！！下水道処理区域内の方でまだ下水道に接続されていない方は早めの接続をお願いいたします！

## ★下水道・農業集落排水区域外にお住まいの方へ★

吉賀町では、合併浄化槽（トイレ、台所、お風呂等の生活雑排水を全て処理する浄化槽）の設置費・槽維持管理費の補助を行っています！

加えて単独浄化槽（トイレのみを処理する浄化槽）から合併浄化槽への転換をする際には、宅内配管工事費に対する補助金もあります！

浄化槽設置については  
こちら



浄化槽維持管理については  
こちら

～吉賀町における、生活環境の向上や河川の水質保全の為、下水道への接続や浄化槽設置にご理解とご協力をよろしくお願いたします～

お問い合わせ先…吉賀町役場建設水道課  
(☎0856-79-2212)



## 吉賀町成人式

### 対象年齢は『20歳』 名称は『吉賀町成人式』に決定

今年4月より成人年齢が18歳に引き下げられました。このことにより、吉賀町成人式の対象年齢や名称について検討をする必要があり、アンケートを行いその結果を基に検討をしました。

対象年齢については、中学生は18歳との回答が多く、その理由は「早く成人したい」というものでした。一方高校生や一般は20歳がほとんどであり、理由は20歳という年齢の持つ意味や、就職や進学など現実的に考えたものでした。アンケート結果を参考に、これまで通りの開催とすることに決定しました。

◎アンケート（任意）

**対象者：**令和4年度中学3年生・吉賀高校1年～3年生

町内に住所がある人で今年度19歳～20歳になる人（5月1日時点）

**対象人数：**中高生145人、一般58人 **回答数：**中高生56人、一般23人

**回答結果：**年齢 20歳対象とする＝51人 18歳対象とする＝28人

名称 成人式のままとする＝77人 その他＝2人

## 家屋滅失について

住宅や倉庫などの家屋の全部または一部を取り壊したときは、手続きが必要です。必ず取り壊した年の年末までに手続きをしてください。

※固定資産税は、毎年1月1日（賦課期日）現在の状況で課税されます。そのため、家屋を取り壊した翌年度（令和5年度）から課税されなくなります。取り壊しを行った年度については、そのまま課税となりますのでご了承ください。

### 1 登記がされている家屋を取り壊した場合

法務局で建物滅失登記の申請をしてください。

（滅失登記が完了すると法務局から登記された旨が吉賀町役場へ通知されますので、役場での手続きは必要ありません。）

※滅失登記については、法務局へお問い合わせください。

滅失登記の申請が12月末日までに間に合わない場合は、「家屋滅失届」を税務住民課（六日市庁舎）又は柿木地域振興室（柿木庁舎）まで提出してください。

### 2 登記されていない家屋を取り壊した場合

家屋を取り壊したら、「家屋滅失届」を税務住民課（六日市庁舎）又は柿木地域振興室（柿木庁舎）まで提出してください。家屋滅失届に基づき現地確認を行い、翌年度の課税対象から除きます。

住宅を取り壊した場合、土地に対する固定資産税の税額が変わる場合があります。住宅が建っている土地（住宅用地）は、「住宅用地に対する課税標準の特例」が適用され、固定資産税が減額されています。そのため、住宅を取り壊すと、その特例の適用から外れることになります。

## 新築・増築・改築家屋の調査について

令和5年1月1日までに、家屋（倉庫・車庫等含む）を建築された方は、令和5年度より固定資産税が課税されます。

そのため、吉賀町では、新築、増築、改築の調査を行っています。この調査に基づき家屋の評価をしておりますので、ご協力をお願いいたします。

また、所有家屋が課税漏れとなっている場合は、税務住民課（六日市庁舎）までご連絡をお願いいたします。

**お問い合わせ先** 吉賀町役場 税務住民課 ☎（0856）77-1113

## 吉賀町男女共同参画推進講演会を開催しました

吉賀町では、今年度「第三次男女共同参画推進計画」を策定します。多様な年代、立場、性別の人の思いを取り入れながら形にしていくための一手として、6月15日（水）兵庫県豊岡市の元市長、中貝宗治（なかがい むねはる）さんを講師にお招きし、吉賀町男女共同参画推進講演会「ジェンダーギャップ解消とまちづくり～男だから 女だから を超えていく～」を開催しました。

昼の部は吉賀高等学校体育館を会場に、講演していただきました。後半では事前に高校生に実施したアンケート結果や吉賀町の「若者回復率※」等のデータを見ながら、高校生がその場でスマートフォンなどを使って投票をしたり講師に直接質問をしたりしました。

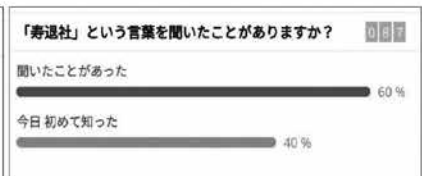
夜の部は会場を六日市基幹集落センターに変えて、豊岡市のまちづくりの柱と成功への軌跡、そして最後にぶつかったジェンダーギャップという壁について講演いただきました。

まちの発展に男女不平等が妨げとなっていないか、誰にとっても暮らしやすいまちとはどのようなまちなのか、我々大人の思い込みが子どもたちの未来の可能性を狭めていないか、そんな事を考えるきっかけとなったのではないのでしょうか。

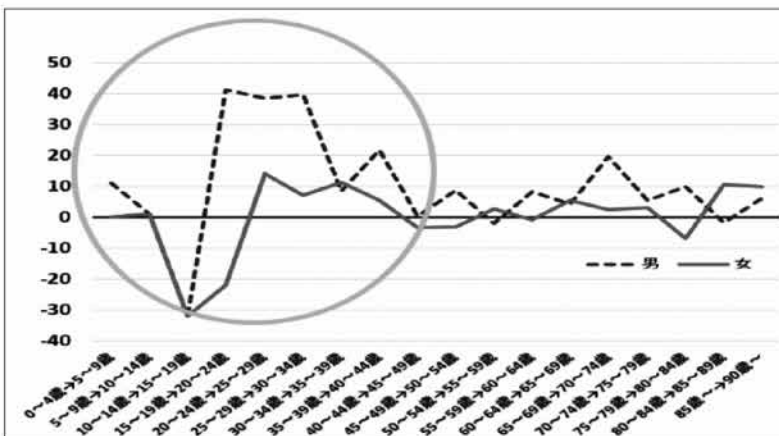
※若者回復率…「10歳代の転出超過数に対して20歳代の転入超過者数が占める割合」と定義され、進学で地元を離れた子どもたちが就職や結婚を機に、故郷の町に帰ってきたかどうかを表す指標



【昼の部】吉賀高校体育館にて



【昼の部】高校生によるオンライン投票 (slido)



【講師提供】吉賀町の若者回復率 (2015年→2020年国勢調査データから)

### 【参考】

東京都の転入超過は男性よりも女性のほうが5倍程度多い。  
(2021年データ 総務省発表)

15歳～男性の人口移動が黒字に  
…吉賀高校の影響か？

20歳代の男性の回復率が異常に高い  
…外国人住民の影響か？

数字を見ると  
吉賀町の女性の若者回復率は  
男性よりも低い

「ジェンダーについて深く考えたことがなかったので考えることができてよかったです。」

「色々な世代に向けて講演するのが大切だと思う。」

「やはり男女で考え方が違うと思ったし、大人と高校生でも考えの差が大きいと思った。」

「世代関係なくジェンダーの問題を理解するべきだなんて思った。」

「気づきが大事ということが良く分かった。」

「未来のために変わっていききたい。」

「ジェンダーギャップと個人の価値観（考え方）の線引きについて悩む事があったが、想像力の欠如というお話を聞き、性差関係なく豊かに生活する為にはどうすべきかという本質を考えることが大事だと思った。」

「若い女性がすーっと消えない町づくりが大切だと思いました。（すーっと消える理由があった）」

講演後アンケートより



## 第72回 `社会を明るくする運動、伝達式及び啓発活動 ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

“社会を明るくする運動”は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動であり、毎年7月を強化月間として運動を展開しています。また、7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」にも定められています。

吉賀町では、7月1日に役場本庁舎応接室において、内閣総理大臣メッセージを木村保護司代表が朗読され、また、島根県知事、島根県警察本部長、島根県教育委員会教育長からのメッセージを津和野警察署長が朗読され、吉賀町推進委員会委員長の岩本町長へ伝達しました。

なお、本年度は新型コロナウイルス感染症をめぐる状況を踏まえ、伝達式については規模を縮小し、毎年度実施していました啓発活動は行いませんでしたが、この運動をきっかけに、人と人とがつながって笑顔が広がる地域になってほしいと思います。



津和野警察署長からメッセージを伝達



木村保護司代表からメッセージを伝達



メッセージ披露

### 保護司活動に対するご理解ご協力を

松江保護観察所長西江尚人さん、益田地区保護司会長草野和馬さんをはじめ保護司の方々が吉賀町に来庁され、保護司活動に対する理解と協力の要請がありました。保護司をはじめとする更生保護ボランティアは、地域の再犯防止と犯罪予防を推進し、安心・安全な社会を実現する上で欠かすことのできない存在です。地域の安心・安全のため、共に協力していくことが話し合われました。



## 棚田オーナーが草取をおこないました

6月26日（日）大井谷の棚田において棚田オーナーが草取をおこないました。

今年は雨が少なく、草は少なかったですが暑い中の作業は大変でした。

また柿木小学校の5年生は7月13日に草取りを行う予定です。秋の稲刈りが楽しみです。



## 町内企業の人材確保・定着対策の取り組み

6月6日（月）、六日市基幹集落センターで、人材確保・定着推進協議会を開催しました。この協議会は、平成28年度に設立し活動を続けてきましたが、ニーズの変化に伴い昨年度組織の見直しを行い、新体制となって初めての開催となりました。

ヨシワ工業をはじめとする町内企業のほか、益田公共職業安定所、吉賀高校といった関係機関の担当者の方へ出席していただき、現在の雇用状況や情報提供、課題の共有を行いました。

本年度の協議会の事業として、採用活動支援、吉賀高校と連携したキャリア教育等を実施する予定です。協議会の活動を通じて、町内外の多様な人材が町内企業への関心を高め、就業につながる環境づくりに取り組んでいきます。



## サマージャンボ発売中

**サマージャンボ**

**7**

**億円**

1等前後賞合わせて7億円  
1等5億円、前後賞各1億円

当せんの子ヤシス広がる!

**3**

**千万円**

1等3,000万円

PCやスマホで  
ネット購入!



宝くじ公式サイト

<https://www.takarakuji-official.jp/>

この宝くじの  
収益金は、市町村の明るく  
住みよいまちづくりに  
使われます。

**7月5日(火)同時発売**

発売期間/7月5日(火)~8月5日(金) 抽せん日/8月17日(水)

各1枚  
**300円**



2022年市町村振興宝くじ  
公益財団法人 鳥取県市町村振興協会



## 「税についての作文」で、吉賀中学校岩原さんの作品が 益田税務署長賞を受賞しました。

島根県内の税務署が募集している中学生の「税についての作文」の令和3年（第55回）の受賞作品が発表され、吉賀中学校2年生（現3年生）の岩原由奈さんの作品が益田税務署長賞を受賞しました。岩原さんは自分の生活に関わる様々なことが、地域の人たちが納めた税金によって成り立っていると気づいた経験を作文にしています。

### 感謝

吉賀町立吉賀中学校

二年 岩原 由奈

私の通っている学校の給食費は税金で払われています。そのほかにも、私たち中学生の医療費なども税金で払われています。そのことを私は深く考えたことがありませんでした。

私たち子どもが給食費を払わなくていいと何かで知ったとき、「やったー！給食ってただなんだー！」と何となく喜んでいました。しかし、それはちょっと違いました。小学生の高学年になったとき、「そういえば、私が払っていない給食費は誰が払ってくれているんだろう」とふと疑問に思いました。友達に聞いても分からず、家に帰って親に聞いてみました。すると、「それは税金で払われているんだよ」と教えてくれました。でも私は「税金」という言葉を聞いたことはあっても、意味までは知りませんでした。そこで、税金のことをさらに聞くと、税金は国民の人たちが払うお金のことだと教えてくれました。私は「なんで、みんながお金を払わないといけないんだろう」と思いながらも、それ以上は聞きませんでした。

数か月後、学校で税金について学ぶ機会がありました。私は税金について知った気になっていたもので、真剣に聞く気になれませんでした。ぼーっと授業を聞いていると、一つの動画を見せられました。それは、税金がなくなると、私たちの生活はどう変わるのかという内容の動画でした。ある人が道路を通ろうとしたら、「お金を払え」と言われました。私は「なんで道路を通るだけでお金がいるん？みんなの道路なのに」と思いました。ですが、動画では、道路は税金でできていると説明されました。私はそのことをはじめて知りました。道路や公園など、みんなのものだから、使って当たり前だと思っていたもの全てが、税金によって管理されていることを知りました。税金があるから、私は毎日楽しく生活できているのだと実感しました。税金の大切さを知った瞬間でした。さらに詳しく教えてもらおうと、私が気になっていた給食費は、日本全国で税金によって払われているわけではなく、吉賀町ならではの取組だということを知りました。私の給食費を払ってくれているのは、国民というよりも、もっと身近な、吉賀町に住む地域の人たちということになるようです。私は「吉賀町の地域の人たちが税金を払ってくれているからおいしい給食を食べられるんだ」と改めて感じました。すると、地域の人たちの顔が頭に浮かんできました。これからは、地域の人たちに感謝しながら大好きな給食を食べようと心に決めました。そして、その感謝の気持ちを、今度は私が大人になったら、税金を払うことで、返していきたいと思います。

(岩原さんの許可を得て全文を掲載しています)

2022 **8**

## サンネットにちはら番組表

※●1Hごとに放送 ◎2Hごとに放送 ▲3Hごとに放送 ★4Hごとに放送 **特** 特別番組

☒耳が不自由な方や声が聞きとりにくい方にもわかりやすいよう文字を表示しています(隔時間)

月	火	水	木	金	土・日
1	2	3	4	5	6・7
9:00 ◎鷗外生誕160年 没100年鷗外講座 <小倉左遷>と『鷄』 <b>特</b>	9:00 ●県立中央病院えにし ～扉の向こうに～ 9:30 ●出雲のほそ道	9:00 ●神主と学ぶ 日本神話 9:30 ●わがと家の人々	9:00 ●釣り天国!石見 9:30 ●探偵社、ぶらり。	9:00 ●CATV情報ネット しまね 9:30 ●美肌県 島根へ行こう!	6:00 ●ニュース サンネット ☒ ニュース終了後 ●かのあし 安全安心だより
8	9	10	11	12	13・14
9:00 ▲ニュース・サンネット 総集編(7月放送分)	9:00 ●はじめての菜園生活。 9:30 ●グラントワチャンネル	9:00 ●あいラブせんりゅう (宮城) 9:30 ●気仙沼めっけ (静岡)	9:00 ●松江の面影 ～セツと八雲の探訪記～ 9:30 ●藤岡大拙・大西友子の 出雲弁よもやま話	9:00 ◎につぼんトレッキング 100 10:00 ◎きょうの料理	6:00 ●ニュース サンネット ☒
15	16	17	18	19	20・21
9:00 ◎あの夏を描く 高校生たちのヒロシマ <b>特</b> 10:00 ◎被爆体験伝承講話 <b>特</b>	9:00 ●島大病院ちょっと 気になる健康講座 9:30 ●出雲のほそ道	9:00 ●神主と学ぶ 日本神話 9:30 ●わがと家の人々	9:00 ●釣り天国!石見 9:30 ●探偵社、ぶらり。	9:00 ●CATV情報ネット しまね 9:30 ●おくいずも新探訪 ～さらに「奥」へ～	6:00 ●ニュース サンネット ☒ ニュース終了後 ●よしかの里の昔話
22	23	24	25	26	27・28
9:00 ★鷗外生誕160年 没100年鷗外講座 <小倉左遷>と『鷄』 <b>特</b> 11:00 ★津和野高校 文化部合同公演 JAM the 19th <b>特</b>	9:00 ●釣りしんちやい! 9:30 ●荒磯館料理長の 手軽に一品	9:00 ●いい伊豆みつけた (静岡) 9:30 ●ふるさと歴史発見! (静岡)	9:00 ●松江の面影 ～セツと八雲の探訪記～ 9:30 ●藤岡大拙・大西友子の 出雲弁よもやま話	9:00 ◎につぼんトレッキング 100 10:00 ◎きょうの料理	6:00 ●ニュース サンネット ☒ ニュース終了後 ●星空チャンネル (夏の星空編)
29	30	31	につぼんトレッキング	毎週 月曜日～金曜日	
9:00 ★中学校優勝野球大会 益田・鹿足地区予選 準決勝・決勝 <b>特</b>	9:00 ●はじめての菜園生活。 9:30 ●グラントワチャンネル	9:00 ◎吉賀町 男女共同参画講演会 ジェンダーギャップ 解消とまちづくり <b>特</b>	全国各地の トレッキングコースの 中から100のコース を厳選! 【NHKエンタープライズ制作】 ○神秘に彩られたフナの森 ～白神山地・十二湖～ ○千年の道を踏みしめる 熊野古道・伊勢路	■みんなでラジオ体操 時 間 6:00、7:00、7:30、8:00、8:30 ■みんなのつわの体操 時 間 みんなでラジオ体操終了後 6:30、15:00、15:30 16:00、16:30 ☆テレビの前で楽しくできる介護予防体操	

特別番組		ケーブルセンター受付時間
【8月1日・22日放送】 令和4年6月18日(土)に森鷗外記念館で行われた 鷗外講座(第2回)「<小倉左遷>と『鷄』」 講師 田中 実 氏(都留文科大学名誉教授)	【8月15日放送】 「あの夏を描く 高校生たちのヒロシマ」 ほとんど記録が残っていない 原爆投下直後の惨状を描いた「原爆の絵」 被爆者と対話を重ね、その壮絶な体験に向き合いながら 絵を描いた広島の高校生たちに密着した ドキュメンタリー番組 (NHKエンタープライズ制作)	サンネットにちはら Tel 74-2099/Fax 74-2667 平日 8:30～17:15 (土・日・祝はお休みです) 緊急連絡先 セコムコントロールセンター Tel 0852-28-0016
【8月31日放送】 令和4年6月15日(水)に吉賀高校体育館で行われた 「ジェンダーギャップ解消とまちづくり」 講師 中貝 宗治 氏(元兵庫県豊岡市長)		

※編成の都合上、番組・内容が変更になる場合があります あらかじめご了承ください ※変更の際は111chのデータ放送等でお知らせします





## 子育て講演会が開催されました

去る6月18日土曜日に吉賀町ふれあい会館にて子育て講演会が開催されました。題して「子は育ち、親も育つ。みんなで楽しまなくちゃもったいない」

講師は漫画家、イラストレーター。3人の子の母である高野 優氏。実はこの講演会、3年前に企画したのですが、新型コロナの影響で延期を余儀なくされ、この度やっとの思いで実現いたしました。イラストを描きながら我が子の子育てを振り返ったり、自身の生立ちを親子関係に焦点をあてて、話されたりしました。聴衆は高野さんの一言一言にのめりこむ様に聴き入り、時に会場は涙と笑いに包まれ、あっという間の九十分間でした。

### 印象に残ったお話。

「反抗期の子ども達（幼児期、思春期）」親はパワーがいるけれど、対等にやりあわなくても良い。一歩ひいたところから薄目でみるくらいがちょうどいい。ちなみに階段をドスドスと大きな音を出して上がったリ降りたり、これは「ダンス」と言われるそう。悪態をついても本当は「わたし、ぼくのことを見て！」というサイン。反抗している子ども自身が実は一番しんどい思いをしている。「色々たいへんな思いをしているんだね。」と寄り添い、わかってくれようとする言葉を子どもは待っている。

「自立とは」子どもに手が離れたら自立？本当の意味の自立とは、子どもが目の前にある見えない壁を乗り越えた時。その時こそ自立と言えるのではないか・・・

「子どもにかかわる時の姿勢としていつも心に留めていること」

- ・ズームよりパノラマ（子どもをみる時の見方として…遠目で見守る時期も必要）
- ・正論より共感（我が子が人の悪口を言った、正論→そんな悪口を言うものではないと叱ったり注意をする共感→そうか、そんなことがあったんだね、そう言われたら嫌な気がするよね、とまずは子どもの話を聴く）
- ・レジリエンス（折れない心、自己肯定感を大事にする）



最後に、若いうちは尊敬する人、あこがれの人を見て、あんなふうになりたいと思うけれど、ある程度の年齢になったら、自分があこがれる人になりたいと思う、幼少期からずっと親から出来の良い姉と常に比べられ育った自分だが、あたたかく受け入れてくれる地域があった。そのおかげで今の自分がある。今度はその恩を困っている人やつらいな、と思っている人へ送っていきたいと思う、との言葉で締めくくられました。

今回は保育所職員だけではなく、保護者、地域の民生委員、保健師、役所関係者等様々な立場の方が参加されました。今後も吉賀町全体がひとつのチームになって、子育てにかかわっていったら最高の町になると、そう強く思いました。ご参加の皆様、そして、開催まで尽力くださった関係者の皆様、本当にありがとうございました。





# 「食育」コーナー

## 環境×食育フェア2022 in吉高 開催!

「私たちの健康は私たちの手で」

6月16日に吉高高校で『環境×食育フェア2022』を開催しました。

このフェアは、ここ2年間は、コロナ禍で開催

をすることができなかつたため、3年ぶりの開催となりました。

また例年ですと、行政や町内の民間団体が、「食」や「環境」に関わるブースを設け、参加者に五感を働かせながら、身の回りの環境や食について感じてもらっていましたが、今年度は、コロナ禍ということもあり、講演のみ内容とし、町内の参加者の方については、感染予防対策をお願いしながら、参加していただきました。

当日は、梅雨時期の蒸し暑い中での開催となりましたが、計150名近くの方に参加していただきました。



### 講演

『あなたの体はあなたのモノだけど、  
あなただけのものじゃない!』

佐藤 弘  
福々亭金太郎

講演は、3年前から講演依頼を続けていた佐藤弘さんと福々亭金太郎さんをお願いをしました。

佐藤さんは、昨年度まで西日本新聞の記者をされていて、「食卓の向こう側」を企画し、食の大切さを伝え続けてこられた方です。

福々亭金太郎さんは、楽しく食について考えるきっかけ作りをしたいと食育落語を実践されています。

当日は、佐藤さんの食に関するお話だけでなく、クイズや参加者同士の対話、また、金太郎さんの落語などを交えて、「朝食をとること」や「きちんとした食事を食べること」の大切さや環境と食の関わりについて楽しく学ぶことができました。休憩をはさんで2時間という長い時間でしたが、あっという間の講演になりました。



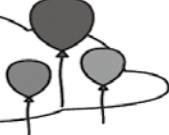
### 講演の感想を漢字二～三文字で表して、その理由は?

- 感謝：今自分が生きているのは親やいろいろな人たちのおかげであると感じたから
- 自分：自分のことを見つめなおし、自分から家族へ、自分から友達へと伝えていく必要がある。
- 未来：今過ごしている日々が未来につながるので何気なく過ごすだけでなく、変わらないといけないと思ったから
- 食幸：食を大切に、自分を大切に、未来の幸せを大切にしていこうと思う
- 食通：食から自分の様々なこと（健康や子どもなど）に通じていると思ったから
- 大切：皆誰かにとって大切な存在だと気づいたから
- 鋭言飛：鋭い言葉、強い言葉は速く広く飛んでいくと感じたから
- 想像力：自分じゃない相手の立場に立って考えることが多かったから、相手の気持ちを想像することはとても大切なことだと思った
- 自=他：一人だと考えが偏り、自らの行いで病気になる。注意してくれる人がいることで健康を保つことができる。自分の体は自分と他の人によって成り立っていると感じたから。

### 講演を聞いて、どうすれば同じ世代の高校生に伝えることができますか?

- ・ SNS を使う
- ・ ポスターを作る
- ・ 自分たちの言葉で伝える
- ・ まずは自分が変わる。変わった自分を見せる。
- ・ 食生活を直すことによってどのようなメリットがあるのか提示する。反対にデメリットも提示する。
- ・ あきらめなかつたら絶対に伝わる



子育て世代  
 包括支援センター **びよびよ** だより 

今月は  
**六日市保育所**  
 です。



園名 社会福祉法人六日市保育所  
 住所 吉賀町六日市 739 番地 3  
 電話 (Fax) 0856 - 73 - 7777  
 e-mail roku-ho@river.ocn.ne.jp  
 ☆ホームページもごらんください! ☆

そとであそぶのだいすき



自然の中でのびのび遊び、いろんな発見! いろんな経験! を  
 たくさん積み重ねながら生きる力を学んでいます。



こうやってみようかな?



気持ちいい~



だんご虫はどこにいるかな?



鉄棒、うんてい、自転車…  
 何でも何度もチャレンジ!



こんな乗り方もできるよ



たくさんあそんでおいしいごはん!



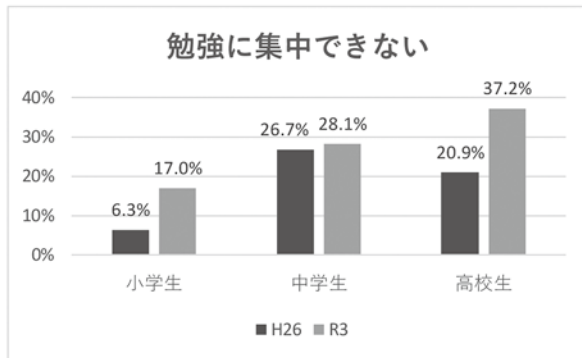
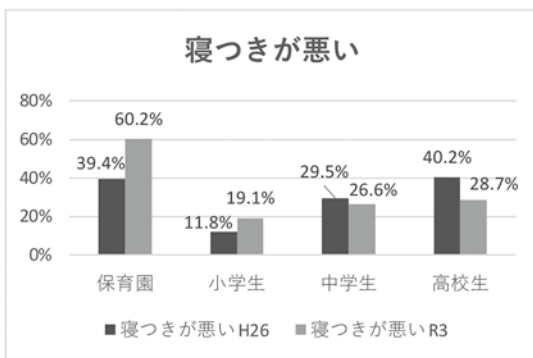
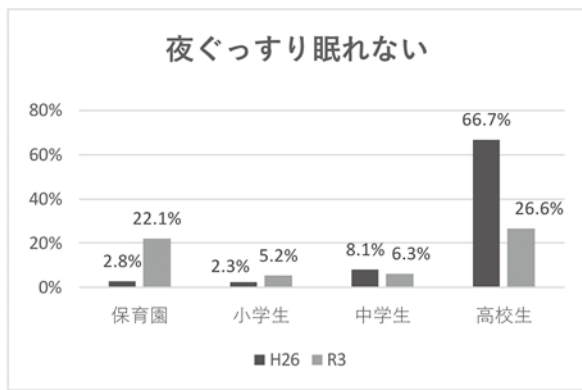
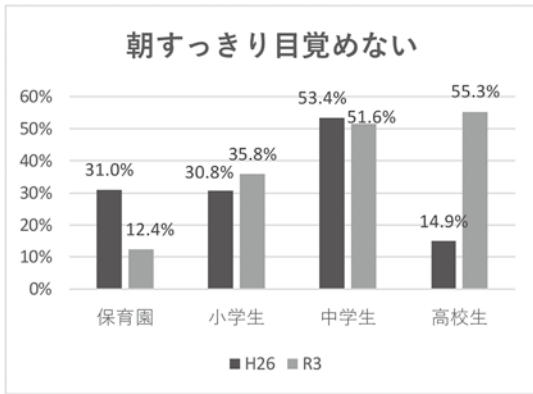
健康コーナー

吉賀町の子どもたちの調査結果から（R3年度）

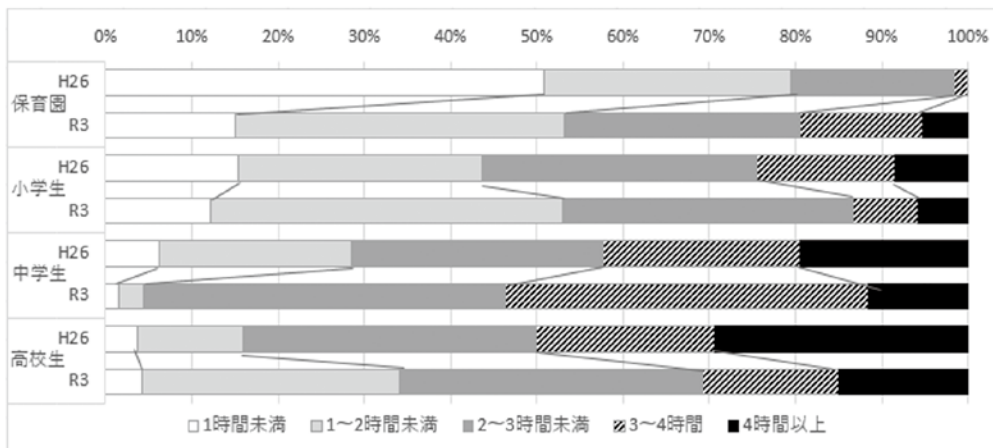
令和3年度に、吉賀町内の保育所・小学校・中学校・高校生にアンケートを実施しました。平成26年と同様の調査で改善された項目もありましたが、「朝すっきりめざめない」「夜、ぐっすり眠れない」という子どもが年齢と共に高くなっています。寝つきが悪く、勉強に集中できない子どもも少なくありません。早寝早起きは大切な習慣です。量と質の良い睡眠は、身体だけでなく脳（こころ）の疲労を解消します。安らかな静かな熟睡は、成長ホルモンと愛情ホルモンの分泌を促進し身体と脳（こころ）の成長を育みます。

メディアの接触時間も年齢とともに多くなっています。約束の時間になっても止めない、テレビ・ビデオ・ゲームのスイッチを切ろうとする、あるいは切ると、泣く、怒る、暴れる場合には、メディア中毒がうたがわれます。メディアへ接触する総時間を制限することは、とても大切です。過剰なメディアへの接触は、興奮と緊張を与え、脳（こころ）の疲労を生みます。ゲーム遊戯時間を制限し、ゲーム機から離れる日（ノー・ゲーム・デイ）を設けることがゲーム中毒の予防として重要です。メディアを上手に活用し、メディアを正しく読み解く力を育てることも大切です。

各ご家庭・地域で、大人の生活も一緒に点検し、健やかな成長を目指しましょう。



メディアの接触時間





## 吉賀町立図書館

### 【みんなで作るスイミー】

館内絵本コーナーの窓に7月～8月「みんなで作るスイミー」と題して絵本の『スイミー』に似た魚の飾りつけをしています。これは、世界で苦しんでいる人々が、絵本のお話のように、小さな一つではなく互いに支え合い、平和で安心した環境で過ごせることへの願いをこめていきます。

どうぞご来館の皆様もスイミーの折り紙を飾ってご参加下さい。

### 【夏の読書感想文課題図書】

今年も青少年読書感想文全国コンクール課題図書が発表されました。館内の展示コーナーに並べていますのでご覧ください。その中のいくつかの図書を紹介します。

#### ○小学校低学年の部

『おすしやさんにいらっしやい』  
 魚を釣り上げてからお寿司になるまでを写真でみせる絵本です。

#### ○小学校中学年の部

『この世界からサイがいなくなってしまう』  
 南アフリカでのサイを狙う密猟者と守る人たちとのたたかいです。

#### ○小学校高学年の部

『捨てないパン屋の挑戦』  
 廃棄されるパンを出さないことに奮闘するパン職人のお話です。

#### ○中学校の部

『海を見た日』  
 里親と4人の子どもたちが本当の家族となっていく感動するお話です。

#### ○高等学校の部

『その扉をたたく音』  
 29歳、無職。人生に行き詰まりを感じている青年に奇跡がおこる。音楽と人との出会いが感動をよぶお話です。

#### [ 休館日と返却ポスト ]

- ・お盆休みの休館日  
8月14日～16日まで
- ・毎月曜日と祝日。
- ・図書返却ポスト  
吉賀町内各公民館前に設置

#### ≪図書館利用状況6月≫

- 貸出総数 3734冊
- 貸出人数 462人
- 来館者数 511人

#### ≪ベスト・リーダー！6月≫

書名	著者
「彼女が知らない隣人たち」	あさの あつこ 著
「はなちゃんのみそ汁」青春篇	安武 信吾 著
「もう別れてもいいですか」	垣谷 美雨 著
「剣持麗子のワンナイト推理」	新川 帆立 著
「母子草の記憶」	小杉 健治 著

毎年10月は加入促進強化月間です。

## 退職金

社長の決断、  
 応援します。

### 中退共の

退職金制度なら

#### 安心

国の退職金制度  
 新規加入や掛金を増額する場合、掛金の一部を国が助成します。

#### 有利

掛金は  
 全額非課税  
 手数料もかかりません。

#### 簡単

外部積立型で  
 管理も簡単  
 納付状況や退職金試算額を事業主に  
 お知らせします。

パートタイマーさんや家族  
 従業員も加入できます



詳しくはホームページへ

中退共

検索

お問合せはお気軽に

(独)勤労者退職金共済機構  
 中小企業退職金共済事業本部

TEL (03)6907-1234

FAX (03)5955-8211

## 柿木『図書だより』

開館 9:00~16:00 (平日)  
\*毎月曜日と祝日が休館日です  
\*第2、4の土日は9:00~16:00  
電話 79-2553  
島根県鹿足郡吉賀町柿木 79

### 図書室だより

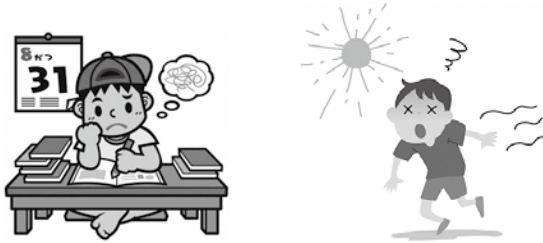
夏休み。子どもたちはうきうき、ママたちはちよっぴりゆううつ!! 長い夏休み、計画表など作って有意義に過ごしたいですね。家にいる時間が長いのでからどんどんお手伝いしてもらいたいです。夏休みの間に「みそ汁と卵焼きとオムレツは完璧にマスターした」なんて最高!これは立派な「家庭科」ですね。

年々夏が暑く厳しくなってきました。エアコンばかりにたよらず、昔ながらの知恵を生かして自然の力を借りる「エコ涼み」が見直されています。早朝、窓を開け放って外の空気を入れ替え。地面に打ち水。自然の風を楽しむなら「うちわ」。さっそく取り入れて夏の暑さを乗り切りましょう。

### 今月の本の紹介

家訓づくりのすすめ  
昭和戦後史  
交渉力をつける  
高めよ!防災力  
石ころ博士入門  
心とカラダの磨き方  
生活毒物  
快適生活のススメ  
泥棒たちの昼休み  
7番街の殺人  
私の消滅  
六月の雪  
キャンセル未来図

浅見政資  
古川隆久  
今北純一  
務台俊介  
高橋直樹  
大美賀直子  
西岡一  
山崎えり子  
結城昌治  
赤川次郎  
中村文則  
乃南アサ  
あかねるつ



## 吉賀高等学校 支援室だより

### 吉賀高等学校支援協議会開催

6月25日に七日市公民館で吉賀高等学校支援協議会総会が開催され、中村芳信顧問、岩本一巳会長をはじめ約40名の方に参加していただきました。

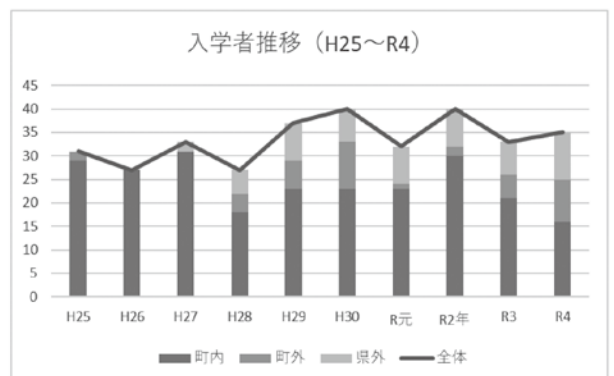
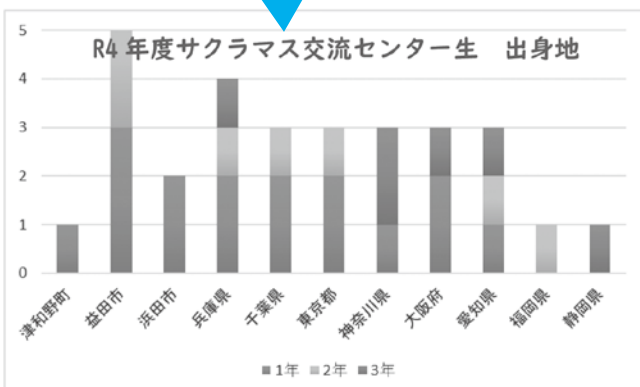
今年度も、昨年度の事業や会計報告だけでなく、吉賀高校や吉賀高校支援室の現状報告もありました。報告後には、

理事や会員の方のご意見をいただき、高校や支援室の活動の成果や課題について、意見交換をすることができました。

総会の詳細については、10月末に発行予定の「支援協議会だより」でお伝えする予定です。今後も、吉賀高校や支援室の活動に対してご支援とご協力をよろしくお願い致します。



### データで見る吉賀高校





# 町長コラム

Vol. 53



吉賀町長  
岩本一巳

## 支え合う 地域づくりの大切さ

皆さんは、これから年齢を重ねていく中で、どのように暮らしていきたいとお考えですか。住み慣れた地域で親しい人に囲まれて過ごしたい、いつまでも楽しみを持ち続けたい、介護が必要になっても出来るだけ自宅で過ごしたいなど、それぞれに理想の暮らし方があると思います。しかし、現実には、加齢に伴い買い物や掃除、洗濯などの日常生活の中でちょっとした困りごとを抱えている人は、少なくないはずです。このような状

況は、決して他人事ではなく、私達の将来の姿かもしれません。町内には、このような様々な不安を抱えておられる方々がたくさんおられます。

そこで、町社会福祉協議会では、皆さんの不安解消とお互いの繋がりが持てる場所を作ることを目指し、集会所などを活動拠点として、地域のボランティアが主体となり「ふれあいサロン」を展開していきます。町内での第1号は、平成11年の抜月、続いて平成13年の樋口・朝倉などが開設され、現在では町内全域にわたり33地区で活動されておられます。主な内容は、地区によって違いはありますが、昼食の提供や健康教育、ゲーム等のレクリエーションです。

去る6月28日（火）には、町内で最初に開設された抜月ふれあいサロン（月和田地区）に出掛け、皆さんが調理された食事を参加された方々と食べながら、いろいろ

なお話を聞くことが出来ました。地元野菜などを使った食事は、本当にどれも美味しく感動しました。また、7月27日（水）には、上高尻ふれあいサロンにも出掛ける予定です。これからも皆さんお元気でサロンに参加されますことをお祈り致します。



（参加された皆さんとの集合写真）



（当日の食事）

今回のサロンへの参加を通して、改めて地域での支え合いの大切さを痛感しました。現在は、人と人との繋がりが希薄になってきたと言われますが、お互いが支え合い、温もりのある吉賀町にしていきたいものです。今後も住民の皆さんが、安心して暮らし続けることが出来るよう、住み慣れた地域での繋がりをや絆を深める事業に努めてまいります。



### 全国小学生テニス選手権で全国に

6月4-5日に鳥取市で、全国小学生テニス選手権中国大会が開催されました。

六日市小から3名が出場しました。結果は、第4シードの河口菜々美さん（六小5年）が4位になり、全国大会出場を決めました。これは平成27年度に中国大会を優勝し全国大会に出場した岩本晋之介さん（六日市小卒、関西大1）以来の7年ぶりの快挙となりました。しかも5年生です。来年も期待できます。全国大会は8月上旬に東京都で開催されます。応援よろしくお願いたします。



### テニス国体成年代表選手に

6月5日に安来市で、栃木国体代表選手（成年の部）を決める島根県大会が開催されました。

県の推薦を受け「ふるさと選手」の岩本晋之介選手（六日市中卒・関西大1）と、島根県ランキング上位選手の計4名で総当たりリーグ戦を行い、代表2枠を争いました。

岩本選手は3試合を危なげなく全勝し1位で代表権を獲得しました。この成年の部は中国ブロック大会（8月に広島市で開催）を勝ち抜いて全国大会になります。

また岩本選手は春の関西学連大会で1回生ながらシングルスでベスト8に入り、8月に四日市で開催されるインカレ本戦の出場も決まっています。

国体もインカレも頑張ります。応援よろしくお願いたします。

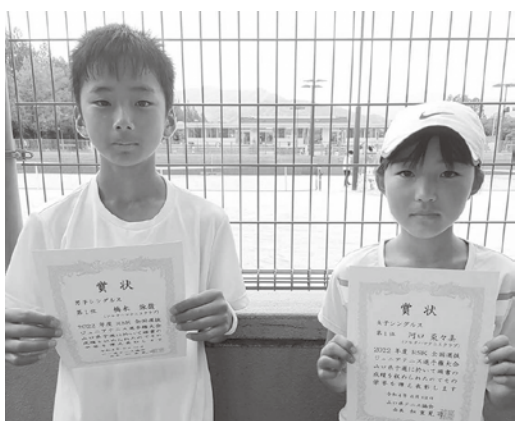


### テニス山口県13歳以下

#### 男女アベック優勝

6月11-12日に山口市維新公園で、RSK全国選抜ジュニアテニス選手権山口県予選大会（13歳以下、中2早生れ以下）が開催されました。女子では第3シードの河口菜々美さん（六小5年）が上級生相手に優勝。男子では第2シードの橋本詠哉さん（下松中2年、下松市から吉賀町に練習に来ていますが優勝しました。河口さんと橋本さんの二人は8月13日からの中国大会（山口市開催）に出場します。

この中国大会では、5年前、岩本晋之介さんは優勝し全国大会に出場しました。



### テニス18歳以下県大会優勝

U18全日本ジュニア選抜室内選手権島根県大会が6月11日出雲市浜山公園で開催されました。第1シードの加藤那菜さん（吉賀高1）危なげなく優勝（2連覇）しました。加藤さんは、今期、高校生以下の大会で負けなしの3大会連続優勝です。名実ともに島根県ジュニアNo1選手に成長しております。

この大会の中国大会は9月3日から松江市で開催されます。応援よろしくお願いたします。







## テニス山口県13歳以下優勝

6月25・26日に山口市維新公園で、サマーサーキット山口県大会が開催されました。女子の13歳以下(中2早生れ以下)では第1シードの片上碧さん(六小5年)が優勝しました。6月なのに猛暑になり、厳しい条件でしたが、練習で培っている体力と精神力で4試合戦い抜きました。

決勝戦では中学2年の選手相手にタイブレークまでもつれましたが、最後は強気のショットで勝ち切りました。練習で重点をおいているフォアのクロスと、チャンスボールからのネットプレー、さらにポイントの連続など素晴らしいテニスをやってくれました。



## 快拳・国体代表選手に

### 吉賀高校の2人

7月2・3日に出雲市浜山公園で、栃木国体島根県予選大会(少年の部)が開催されました。中3から高3までの選手による代表枠2名を争う大会です。1位2位の2名が島根県代表選手になり、10月上旬に栃木県宇都宮市で開催される本国体に出場します。少年女子の部には、吉賀高校から3選手が出場しました。昨年三重国体代表にもなっていた加藤那菜さん(吉高1)は第1シードの貫禄を見せ、優勝しました。2番目の枠を岩本理沙さん(吉高1)と出雲高3年選手、大社高1年選手が争い、みごと岩本さんが2位になりました。この結果、島根県代表国体選手2名は吉賀高校の二人が勝ち取るという快拳を成し遂げました。島根県代表選手として恥ずかしくないプレーができるように

に今後も地域クラブで練習に励んでいきます。応援よろしく願っています。



## 空手 形競技

### 中国地区空手道選手権大会、 全国空手道選手権大会出場

吉賀中学校1年生中野祥太郎さん、柿木小学校3年生の中野麻子さんが空手の形競技で、7月の中国地区空手道選手権大会と8月の全国空手道選手権大会に出場します。

5月に行われた県大会で、祥太郎さんが中学生の部で準優勝、麻子さんは小学生3年生の部で優勝し、3連覇を成し遂げました。この大会に向けて兄弟で力を合わせて、日々の稽古を積み重ねています。中野祥太郎さん、麻子さんのご健勝をお祈りします。

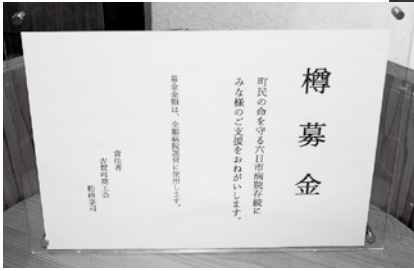
なお、県大会幼年の形の部では、六日市保育所の仲村来咲さんが2位、同じく金川虎太郎さんが3位に入賞しました。後輩たちも、先輩の姿をみて育っています。



六日市病院存続支援募金箱（樽）

設置について

6月に吉賀町商工会会長松前氏により六日市病院エントランスホールにて六日市病院存続支援を目的に募金箱（樽）を設置していることを紹介します。六日市病院は昭和56年に開業し、地域医療拠点病院として町民の命を守り続けています。年々人口が減少して高齢化社会になりつつある中、医療と介護が連携した六日市病院は吉賀町にとって大きな存在となっております。



《寄稿》

日本海は、本当にキレイ？

竹中 和博

先日、6月8日は、「世界海洋デー」の報道がありました。「豊かな海の環境を守ろう」これが、大テーマと成っているとのこと。昨今は特に、プラスチックゴミから海を、海の生き物を守る、このことが重要な問題となっております。地球の表面積の7割を占める海の環境保全は、私たちの将来を考える上で最も大事な事のようなのです。

そんな折、北朝鮮は、ミサイル発射を続けていて、日本海に続々と落下させているのです。米韓も北への対抗なのか、ミサイルを打ち続け、これ又、日本海のゴミにしました。海洋デーのテーマなど、何とも思っていないようです。

私は、益田から松江へJR山陰線がよく行きます。海岸線を走り、窓の外に広がる景色は、季節や天候を問わず見る人の目を楽しませてくれます。浜田、境港を代表とする日本海の魚も本当に美味しいものばかりです。

りです。

一方、車窓から青い海を見ていて、「あゝ、あの綺麗な海の底に、ミサイルの残骸や、ロシアの老朽原潜が数多く沈められているのだ」と思うと、青い海も泥水に見えてきます。

日本海は、水もきれいで、魚も美味しさと本心からは思いますが、前述の様なことが続けば、将来的にはどうなのでしょう？孫子が安心して泳げる海、魚も沢山とれて美味しくいただく、これが、ずっと続くのかなあくと、考えさせられた、「海洋デー」の報にふれた一日でした。

《寄稿》

福川・椋谷のお話

橋本 雅夫

長州藩の前原一誠は明治新政府の重鎮の一人であったが、内部事情、政変にて下野、出身地萩に帰省と同時に四民平等論で菅ての特権を奪われた士族によって、反政府運動が九州、山口で起こったのだ。

その内の一つが前原一誠を首領とする明治九年勃発の萩の乱である。

この萩の乱を鎮圧すべく号令の下、安芸広島に配置の明治行政府管轄の鎮台兵数百名が旧津和野藩へ途上の際、本町内を通過。柿木村福川・椋谷にて薄暮分散して一宿したのだ。時に明治九年の晩秋であった。御同地は山峡地帯で一夜の宿と云えども寒気險しく身に凍みた。そして、翌朝の萩へ出発前、昨夜の状況を一兵士が宿の襖へ一句認めたのが次の句である。

「蒲団は短し夜は長し尻からさむ風福川の宿」と云う。又、民宿のおかみさんも機転よろしく直ぐに「蒲団は五尺に決まったものお前の臍が長いから」と返したと伝う。

大政奉還、廃藩置県、明治維新へと世の中は大きく変遷した。この幕末、維新動乱期の一端の中で当地がこの様に深く関与の念が、大いに感じ取られて止まない次第である。福川・椋谷地内の田園風景は常々に四季を通して美しい同地内の今から凡そ百五十年前の伝承を、ここに末長く伝え置くものである。



《寄稿》

新鮮野菜を味わう

河野 君江

七月になると言うのに、コロナも戦争もいつ終わるのだろうか。テレビで見ているとこわされた建物、ころがる死体を運ぶ姿、この人達はいつ立ち直るのだろうか。こう思いつつ先の見えない生活にも自分達になつていたらと思うと戦争のいたまじさに胸が痛む。一日も早く終りにしてほしいのだが。

今年には空梅雨なのだろうか、雨も少ない様である。畑に出て見てみると植えた物より草の方がのびている。少しずつ取ってやるといかにもうれしそうに出来てくる。よかつたネ、こうして肥料やり網を張って野菜作りである。取り立ての野菜が漬物、煮しめ、和物、酢の物と色々変わりながらテーブルに上る。その時二人に取って一番の幸せを思う。舅さん姑さんがいる時は会社から帰って又田んぼに出ていたので中々思う様おかずも作る事が出来ず、それでも炊き込み、豆ごはん、スシと味のついたごはんだと喜んで食べてくれたのだ。主人と二人で味付ご飯するたび舅さん姑さんの顔を思い出すのだが。

《川柳》

雨降りに銭を惜しんでびしゃ濡れに

岩上 武史

雨傘を差して童謡思ひ出す

大場 博明

雨がえる雨よ降れと雲を呼ぶ

石村 菊夫

アジサイに雨に打たれるカタツムリ

水上 健二

鯉打線梅雨入り前に湿つてる

折口 篤志

馬鈴薯も雨が欲しいに物いわず

安永 藤子

小雨の日老老介護の昼の善

田村 民子

大雨が降れば気になる災害が

大庭 和子

一斉のカエルの合唱雨を呼ぶ

寺戸美瑛子

水不足待つてましたと雨期待

澤 三智代

七変化上手に染まる雨がえる

新桐 朱実

雨模様嬉し鳴きする雨蛙

池下 邦枝

時は今雨がしたしる吉賀かな

橋本 雅夫

雨模様何柄なのかきく児童

折口 沙羅

少子化で姿は見えぬ子供の日

村上 毅

《俳句》

葦茂る 一級河川の 釣師かな

齋藤ツル子

走り梅雨 葉に葉を広げ 四方の山

三浦 一美

裏庭に 雉の来て鳴く

小学校 村田 綾美

夕日さす 野ぼらの土手を 見て帰る

河野 由希

形代や 山の神社の 水張り桶

山崎美智子

早苗田の 株間見通す

位置に立つ 大場 博明

積ん読の 山へ新刊 草刈女

茅原 久子

十葉や 使ふともなく

釣瓶井戸 青木 道子

鮎解禁 釣り人まばら

夜明け前 村上 毅

手をかけて さあ出来ました 旬野菜

河野 君江

久々の 雨を被りて 雨蛙

ガシガシガシと 歓びの声

墓所前 色とりどりの 花が咲き

佐々田 登

小鳥や蝶と 空みて休む

川口 敦子

出生すすこやかに (6月届出)

三上 歩士(あゆと)さん

高文・久美子さんの子 木部谷

森 唯翔(ゆいと)さん

拓真・智美さんの子 下須

古永 旭(あさひ)さん

匠・洋子さんの子 六日市

三家本 恋絆(このは)さん

雄基・明日香さんの子 蔵木

三家本 愛絆(おとは)さん

雄基・明日香さんの子 蔵木

お悔みやすらかに (6月届出)

大田 志津子さん 94歳 桃谷

増本 ミツエさん 93歳 真田

渡邊 千江子さん 90歳 注連川

澄川 定登さん 85歳 下高尻

田野 文子さん 80歳 六日市

宇都宮 千代子さん 87歳 下須

同意が得られた方のみ記載しています。

寄稿・文芸コーナー 応募方法とお知らせ

●毎月1日までに企画課へ提出してください。

●寄稿の場合は五〇〇字以内とさせていただきます。

●楷書で略字を使わず、漢字は常用漢字を用いてふりがなを振ってください。

●応募作品は基本的に原文のまま記載しますが原文の意味を損なわない範囲で修正する場合があります。

●作品の内容によっては掲載しない場合があります。

●応募多数の場合等は掲載しない場合があります。

●原稿はお返ししません。

●掲載希望のコーナー名を記載ください。

●掲載の有無は連絡いたしません。

※応募された方は右記を了承いただいた事とさせていただきます。

**グラントワ**  
**Grand Toit**

島根県芸術文化センター  
 SHIMANE ARTS CENTER  
 石見美術館  
 IWAMI ART MUSEUM  
 いわみ芸術劇場  
 IWAMI ARTS THEATER

【お知らせ】掲載されている内容は、2022年6月30日時点の情報です。  
 新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更になる場合があります。

問合せ 〒698-0022 益田市有明町5-15 島根県芸術文化センター「グラントワ」  
 TEL: 0856-31-1860 FAX: 0856-31-1884  
 E-mail: zaidan@grandtoit.jp http://www.grandtoit.jp

Facebook  
 更新中!



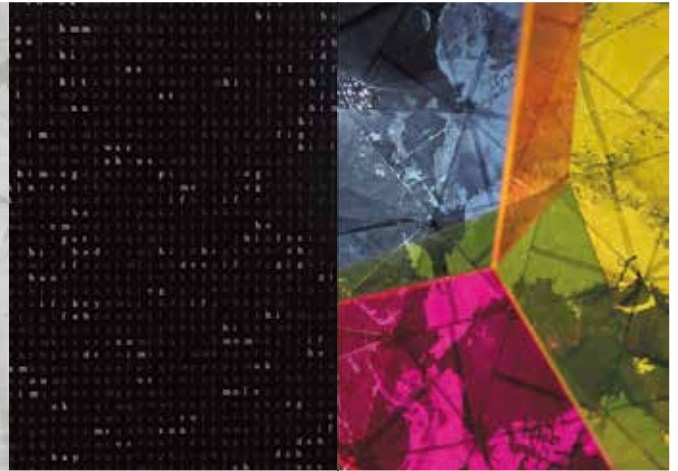
企画展

**平川紀道・野村康生**  
**既知の宇宙 | 未知なる日常**

HIRAKAWA Norimichi · NOMURA Yasuo  
 given universe | days of wonder

2022.7.2 [SAT] → 8.29 [MON]

石見出身の平川紀道と野村康生による二人展。それぞれの新作のほか、共同で手がける来場者参加型作品も発表します。



**観覧料** | 当日券 / [一般] 1,000円 企画・特別展セット: 1,150円 [大学生] 600円 企画・特別展セット: 700円  
 [小中高生] 300円 企画・特別展セット: 300円  
 前売券 / 企画・コレクション展セット: 900円 \*前売券は、ローソン各店(Lコード63180)、グラントワ総合案内カウンターでお求めになれます。  
 \*各種障がい者手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方およびその介助者は1名まで入場無料

**開館時間** | 9:30 ~ 18:00 (展示室への入場は17:30まで)  
**休館日** | 毎週火曜日



島根県立石見美術館  
 島根県芸術文化センター「グラントワ」内

新収蔵記念 特別展

**松江泰治 JP-32**

2022年7月23日 [土]  
 - 8月29日 [月]



《JP-32 07》2018年 当館蔵

開館時間・休館日は企画展と同じ  
**観覧料** 当日券 一般: 300円 / 大学生: 200円 / 高校生以下無料  
 \*企画展は別料金 \*各種障がい者手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方およびその介助者(1名まで)は入場無料

ギャラリートーク (学芸員による作品解説)  
 8月14日 [日]、8月21日 [日] 14:00 - 14:30  
 参加無料 (展覧会観覧券またはミュージアムパスポートが必要)  
 当日先着20名 (13:30より展示室D前にて受付)

島根県立石見美術館 島根県芸術文化センター「グラントワ」内

しまね伝統芸能祭2022

**高校生**  
**神楽**  
**フェスティバル**  
**「神楽が好きだ!」**

全席自由 無料 撮影禁止

2022 **8.7** 10:30開場 11:00開演

岩戸 / 江津高校  
 大蛇 / 浜田養護学校  
 悪狐伝 / 矢上高校  
 天神 / 遼摩高校  
 黒塚 / 浜田商業高校  
 日本武尊 / 益田東高校

出演・出演 (出演順)

江津市総合市民センター (ミルクウェイホール)  
 江津市江津町1110-17

\*出演団体・演目は変更になる場合があります。

吉賀町ホームページアドレス  
<https://www.town.yoshika.lg.jp>  
 吉賀町メールアドレス  
[info@kn.town.yoshika.lg.jp](mailto:info@kn.town.yoshika.lg.jp)  
 編集・発行 吉賀町役場企画課  
 〒699-5513 島根県足郡吉賀町六日市750番地  
 電話 0856-77-1437 FAX 0856-77-1891

**演劇つくろウ!** 演劇の基本から作品づくりまで楽しく体験! あなたの参加お待ちしております!

**グラントワ演劇工房** 参加者募集!

今後の開催日程

**9月17日(土) 9月18日(日)**  
**11月12日(土) 11月13日(日)**

会場 **グラントワ 多目的ギャラリー**

演劇をやってみたい・深めたい  
 あなたのためのヒントがいっぱい!

※各日の詳しい内容、参加申込方法などは、グラントワホームページでお知らせします。

夏休み! グラントワ 7月31日から受付開始!  
 たけけんツアー!! 2022  
**グラントワクイズラリー!!**

びじゅつかん なかにわひろば

**2022.8月13日(土)**  
 ① 13:00 ~ 14:30 ② 15:00 ~ 16:30

対象 小学生(ご家族の同伴は可) 定員 各回先着20名(同伴者含む)  
 受付 スタジオ1(各回15分前より) 参加費 300円(保険料含む)

※詳しい内容、参加申込方法などは、グラントワホームページ等をご覧ください。